

大学院理学研究科アドバンス生命理学特論
Topics in Advanced Biological Science

大学院創薬科学研究科先端薬科学特論・単位認定
第103回 創薬科学セミナー

PIEZO チャンネルに支えられた 感覚神経と脈管系のメカノセンシング

講 師： 野々村 恵子
基礎生物学研究所 初期発生研究部門 助教

日 時： 7月12日(金) 16:00 - 17:30

場 所： 理学部 A 館 2 階 222 号室

皮膚触覚に代表されるメカノセンシングは生体にとって重要であるが、メカノセンサー分子の実態は長らく不明であった。演者を含む Patapoutian 研究室 (スクリプス研究所) は哺乳類で機能するメカノセンサーチャンネル PIEZO1/2 を同定し、生体内での役割を調べてきた。遺伝子改変マウスを用いた解析により、PIEZO2 が感覚神経にて皮膚触覚や呼吸パターンの制御を担うメカノセンサーであることが判明した。一方 PIEZO1 については、赤血球の体積の制御やリンパ管の弁の形成に必要であることが判り、現在さらなる解析を進めている。

世話人 本間 道夫 大学院理学研究科生命理学専攻 内線：2991

廣明 秀一 大学院創薬科学研究科基盤創薬学専攻 内線：4535